



製鐵所の檢査峻烈を極む

煙突の三分の一は煙を吐いたが 過激分子の暴行を恐れて 眞面目に就業者の少し

大船製鐵所の工場が同業の他を爲す後師及び警備隊六日出動命令を
すに當りて各工場の車道其他に危行せざる結電氣は車に發電機の
七十七有餘の各工場は大半機械の運轉を開始し
居れり、されど出勤職工八千餘名の内其半數
は今朝各工場を統して作業を妨げつゝある過激分子の暴行を恐れ
依然に此が平殊に最も迫害され易き構内鐵道の
如きは運轉を開始する毎に迫害さるゝより機關手は向れもこれを
恐れ百數十軒の機關室は空しく蓋を立てつゝ機關庫に籠まり居り
不安の氣依然濃厚なり警備隊の警備は依然とし
て斷面を留め居れり(八船電報)

電線其他危害なし

只スイッチを開きしのみ

八船製鐵所の工場が同業の他を爲す後師及び警備隊六日出動命令を
すに當りて各工場の車道其他に危行せざる結電氣は車に發電機の
七十七有餘の各工場は大半機械の運轉を開始し
居れり、されど出勤職工八千餘名の内其半數
は今朝各工場を統して作業を妨げつゝある過激分子の暴行を恐れ
依然に此が平殊に最も迫害され易き構内鐵道の
如きは運轉を開始する毎に迫害さるゝより機關手は向れもこれを
恐れ百數十軒の機關室は空しく蓋を立てつゝ機關庫に籠まり居り
不安の氣依然濃厚なり警備隊の警備は依然とし
て斷面を留め居れり(八船電報)

戸大祝賀

水道完成 開港五十年

神戸市では十年の年月と二千萬
の工費を費した上本道開港五十
が昨年完成を告げたので来月七日
慶祝を期して一大祝賀式を挙ぐ
ることとし同工事関係者に對しそ
れぞれ特別賞を出すこととしたが
既に市事會では既に同時に今日
まで賑々になつて居る開港五十
慶祝會、舞臺第一回工事竣工式、
同第二期工事起工式、市館第三
十年祝賀會も併せて行ふべしとの
希望があつて理事者も賛成して居
る。市役所は今日中から其の盛
況を待つて定める筈であるが、多分
時に行ふことになるらしい。郷
民は五六萬を充ちして二日開
全市を賑ませてお祭り騒ぎをや
る筈と云ふ

頭を斬れた労友會

會員の憤慨と冒動と 當局檢査の苛酷を語る

日本労働總同盟友愛愛九州支部長

今後歩調を一にせん

大同新聞を聞いて急遽八船に
郵を參じたる神戸新聞六丁目居
住の大日本労働總同盟友愛愛九
州支部長本村一氏は六日夜八
船市中央部の同會支部にて語る

八船製鐵所の工場が同業の他を爲す後師及び警備隊六日出動命令を
すに當りて各工場の車道其他に危行せざる結電氣は車に發電機の
七十七有餘の各工場は大半機械の運轉を開始し
居れり、されど出勤職工八千餘名の内其半數
は今朝各工場を統して作業を妨げつゝある過激分子の暴行を恐れ
依然に此が平殊に最も迫害され易き構内鐵道の
如きは運轉を開始する毎に迫害さるゝより機關手は向れもこれを
恐れ百數十軒の機關室は空しく蓋を立てつゝ機關庫に籠まり居り
不安の氣依然濃厚なり警備隊の警備は依然とし
て斷面を留め居れり(八船電報)

外四工場丈は熔鑄 作業を爲し他 殆んど全部意 況調査の爲め

警保局よりも状
況調査の爲め
派遣さるゝやも知す(東京電報)

檢査六百名

非常の混雑を極む

應接巡查の數八百名

安部、橋本、野村の各警備隊長、野村の各警備隊長は入館者に於て
をなして見玉、佐藤、平井、林の各警備隊長は同署内に於て
受け留められた者をして、同署内に於て
數に對し大規模な檢査を極め居れり、即ち製鐵所の爲め車道敷設
軍警に對しせりとの説を解ふ者あり、五里市第十二師團
は警備隊から未だ檢査の命令に應じて居ない、勿論大臣の命令
あれは厳守するかも知れぬが、檢査の警備隊等全くして居ない、又
出勤とならば問題が甚だ重大となるから餘程慎重に選ばれ
さう云ふことはあるまいと懸はれると認められ入館しては七日世
八船市消防組及び在郷軍人會員等
同署へ招き市内の警備隊を依託したる古川朝正大
田、八船の各署より數十名の警備隊を派遣直に警備の任に著けり
にて福縣下本村支部より應接巡查を召集したる職員八名の多
選したり(八船電報)

労友會幹部 より會長野田三、副會長

